



糸島市立雷山小学校  
6月号 校長 田中 健悟  
令和3年6月1日

## コロナ禍におけるリモートでの読み聞かせ（図書委員会）



新型コロナウイルス感染拡大の影響により、つばさ文庫の方々や保護者の方々からの読み聞かせが、実施できない状況にあります。そこで、図書委員の児童たちが、図書室からリモートで、教室の大型テレビモニターを通して、読み聞かせを行っています。

図書委員会の児童たちは、昼休みに、図書室で事前の練習を頑張り、読み聞かせの当日に挑んでいます。

## 違いを認めるための考え方

現在、社会全体に多様性が広がる中、相手の立場に立ち、納得や最善の方法を見つける努力が、様々な場面でなされています。

学校教育においても、子どもたち一人一人に得意、不得意があるため、できる限り個々の子どもたちに寄り添った教育の実現が求められています。

子どもたちの個々の得意、不得意に合わせた教育を実現するにあたっては、「違いを認める」ことが必要であり、全学級で同じ資料を使い、「公平」という考え方を学習しました。



子どもたちに分かりやすくするため、給食を例に、説明しています。全員に給食が提供されるのは、「平等」だけど、1年生よりも6年生の方が給食の量が多いのは「公平」という考え方で不満がでないようにしていること。また、同じ学年であっても、給食のメニューで得意や苦手があるので、少なめ、中ぐらい、多めなどつぎ分けの工夫をして、一人一人に合わせていることなどです。その他にいろんな場面でも、「公平」という考え方が使われており、今後は「違い（差）」を「ずるい（不平等）」と捉えるのではなく、学校生活を豊にするために「公平」という考え方で考えること、自分に合った方法で頑張ろうとしている友達を温かく見守り応援することなどを伝えています。

## バックネット設置



雷山少年野球部の保護者の方々のご協力により、雷山小学校運動場南側にバックネットが設置されました。安全確保のため、杭をセメントで固定しました。

ありがとうございました。

## 除草作業等のお礼

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、5月8日の土曜授業の際に予定していた環境作業（除草作業）が中止となってしまいましたが、保護者や地域の方々数名が、子どもたちのために、自主的に除草作業を行っていただきました。



ありがとうございました。

その他、朝の挨拶運動なども、保護者や地域の皆様に支えられ、学校運営が進んでいます。

## スポコン長縄跳び記録会（みんなで記録を伸ばそう）



体力づくりと学級づくりを目的に、全学年・全学級で長縄跳びの記録づくりに約1ヶ月間取り組みました。3分間で合計何回跳ぶことができたか、その記録を更新していくことを目標に、体育の授業や昼休みの時間を使って頑張りました。記録を更新していく度に、一体感も高まったようです。

## 植物を育てています

あさがお、お芋、夏野菜、ひまわり等、各学年でいろいろな植物を育てています。コロナ禍のため、地域の方々から直接指導を受けることが難しいため、授業以外の間に協力を得て育てているものもあります。誠にありがとうございます。



## 6月・7月の主な予定

6/ 2 (水)	避難訓練 (不審者校内侵入想定訓練)
6/ 5 (土)	土曜授業 (緊急事態宣言延長に伴い <b>中止</b> )
6/ 8 (火)	新体力テスト (分散)
6/ 9 (水)	第1回学校運営協議会 (書面開催予定)
6/11 (金)	新体力テスト (分散)
6/15 (火)	福岡県学力調査 (5年 国語・算数)
6/18 (金)	雷山空襲 (平和) 学習 (全学年)
7/ 1 (木)	九大留学生交流事業 (6年: リモート)
7/ 3 (土)	土曜授業 (人権学習)
7/ 8 (木)	5年宿泊体験学習 (~7/9) (検討中)
7/21 (水)	夏期休業日 (~8/26) (7/20まで登校)
※個人面談予定日 (7/21、7/26、7/27) (午後)	
※感染状況により変更となる場合があります。	

## 言葉を大切にする教育（からかい・いじめの防止）

最近、アニメやゲームの中で「相手を言葉でおろす（挑発する）場面」や「相手を言葉でからかう場面」などを、子どもたちが目にすることが多くなっていると聞きます。

「あおろす言葉」や軽い気持ちで「からかい」を続けるうちに、大げがをさせるような事件に発展したり、重大ないじめにつながったりすることがあります。

そこで、本校では毎年、「言葉を大切にする教育」の一つとして、児童会活動において「ふわふわ言葉（やさしい言葉づかい）」を増やす取り組みを行ってきていますが、加えて、全校児童に対し「からかい・いじめに関する学習」を5月21日（金）に行いました。

いじめにつながる具体的な行為の例を教え、子どもたちに、「やってはいけないこと」と自覚させることが目的です。 ありがちな下記の9つのいじめを挙げ説明しています。

- |                                 |                      |
|---------------------------------|----------------------|
| ①変な顔をしておろすこと                    | ②変なあだ名を付けて呼ぶこと       |
| ③おしたりつついたりして逃げる                 | ④人のものを取り上げる、かくすこと    |
| ⑤「あいつは～ちゃんが好き」などの噂や秘密を広めてからかうこと |                      |
| ⑥相手を見ながらコソコソ話をしてからかうこと          |                      |
| ⑦言葉や態度でおろす（挑発する）こと              | ⑧命令し、嫌がることをさせて面白がること |
| ⑨軽く叩いたり、蹴ったりして面白がること            |                      |

また、集団性や継続性のあるいじめは、子どもの心を深く傷つけることになり、決して許されることではありません。

子どもたちに適切な言葉を教え、攻撃性のない言葉を増やしていきたいと考えています。 ご家庭でも話題にさせていただけると幸いです。